

第Ⅱ部 取引費用に対処する金融の仕組み
第5章 金融の仕組み(1):流動化,証券設計,情報生産

5.1 流動化

5.1.1 流動化とは

5.1.2 流動化の機能

5.2 証券設計

5.2.1 証券設計(1):リスクプレミアム調整

5.2.2 証券設計(2):財務制限条項と優先劣後関係

5.3 情報生産

5.3.1 情報生産とは

5.3.2 情報生産のタイプと主体

5.4 返済額・返済確率増加の効果*

練習問題

参考文献

第6章 金融の仕組み(2):担保,保証

6.1 債務不履行と倒産

6.1.1 債務不履行

6.1.2 企業の経営破綻と倒産

6.2 担保と保証

6.2.1 担保

6.2.2 保証

6.2.3 保険とCDS

6.3 担保・保証の効果*

6.3.1 担保・保証と返済のリスク

6.3.2 担保・保証によるモラルハザードの解決

6.3.3 担保・保証による逆選択問題の解決

練習問題

参考文献

第7章 金融の仕組み(3):分散化

7.1 分散化とその方法

7.1.1 分散化とそのメリット

7.1.2 分散化の実際

7.1.3 ファンド

7.1.4 証券化

7.2 分散化の理論:資産選択問題*

7.2.1 リターンとリスクの関係

7.2.2 平均・分散アプローチ

7.2.3 ポートフォリオのリターンとリスク(1):2資産のケース

7.2.4 ポートフォリオのリターンとリスク(2):複数資産のケース

7.2.5 最適ポートフォリオの選択

練習問題

参考文献